



# メイツ通信

2011

新春号

VOL. 13



早いもので、私が新理事長を拝命して半年余り。この間、メイツでは磐田メイツクリニック（旧駅南クリニック）の新築、磐田メイツ睡眠障害治療クリニックの開院など、地域医療の拡充を図ってまいりました。しかし、日本経済は回復の兆しがなく、新卒者の就職も好転の気配すらありません。異常気象も多発し、猛暑の影響で作物の収穫が大きく減少しました。さらに今後、厳しい寒波が到来すれば、昨年同様にインフルエンザが流行する可能性も高まってきます。こうした不確実な時代だからこそ、皆様にとって安泰な一年になりますよう、メイツグループは職員一丸となって安心・安全な医療をお届けします。

本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

三遠メディメイツ理事長 小池茂文

あけまして  
おめでとうございます

## CONTENTS

小池理事長あいさつ  
メイツ全施設 今年の目標  
新設磐田メイツのご紹介  
インフォメーション  
MIKI'S COLUM





小池院長



豊橋メイツ  
睡眠障害治療  
クリニック

### 知識・技術・待遇能力を高めて、より良い治療環境を提供

当施設が目指す今年のテーマは、「患者さんから信頼されるクリニック」。睡眠医療の知識や技術を高めて、患者さんの悩みや問題に対する的確なアドバイスを行うことはもちろん、円滑な医療体制の構築を図ることで、受診や検査にかかわる待ち時間をできるだけ短縮したいと思っています。



豊川メイツ  
クリニック

### チームワーク医療を目指し、スタッフの心をひとつに!

豊川メイツの合言葉は、「心をひとつに」。当院はもともと広いエリアで透析治療を行っていますが、最近では患者さんの増加が顕著になってきました。そうした現状に迅速かつ確実に対応するためにも、全スタッフが心をひとつにして、どうすれば良い治療や環境を提供できるかを常に考えて行動します。



万見院長



新島院長

### スタッフ一丸となって、技術の向上や検査の充実を!

わたしたちのテーマは、睡眠障害治療クリニックとして患者さんに最適な治療を行うことです。ここで働くスタッフ全員が一丸となって、医療技術の向上や検査内容の充実を図ることで、睡眠障害に悩んでいる患者さんが迷うことなく、当施設を選んでいただけるようにしたいと考えています。



磐田メイツ  
睡眠障害治療  
クリニック

メイツ  
アクティブ  
クラブ



### 「メイツクラブを利用者の生活の一部にしたい」

今年のテーマは、利用者が当クラブを生活の一部として活用していただくこと。そのためには、プログラムの充実はもちろん、快適で安全な環境づくりを行い、会員一人ひとりに目を向けられるような運営を行ってまいります。また、イベントや勉強会も充実させ、会員同士の交流も図っていきたく考えています。

対応し、確実に業務や治療を  
実行する」をモットーに、  
医療の質の向上に  
取り組んでいます。  
昨年患者さんの健康と笑顔  
をサポートすべく、  
施設の新設や移設を実施しました。  
そこで、各施設を今年の目標ととともに  
改めてご紹介いたします。

患者さんの体と心を元気にしたい。  
そのためには何をすべきか。  
ここで働くスタッフは、  
いつもそう考えています。  
メイツは  
「気持ちの良い笑顔で、迅速に



## 高い信頼感と充実した医療体制で、地域社会に役立つクリニックへ!



岐阜メイツ  
クリニック



田中院長

### 医療スタッフの充実と強化で総合睡眠障害医療を推進!

岐阜メイツの今年の目標は、総合睡眠障害医療センターとして診療の質を高めること。耳鼻咽喉科の新設をはじめ、内科医の2人体制や検査技師の15人体制など、医療スタッフの充実と強化に努めます。さらに初診や再診を行う診察場所と時間を分けることにより、スムーズな診療体制を構築します。



柴田院長



豊橋メイツ  
クリニック

### 元気で長生きできる透析ライフをフルサポート!

豊橋メイツが目指すのは、透析患者さんが充実した日常生活を長期にわたって送れること。そのためには質の高い透析を提供するとともに、合併症の予防や早期発見に努めています。また、常に高度な専門性を持った治療を行えるよう、透析医学会での研究発表など積極的な学術活動を行ってまいります。



磐田メイツ  
クリニック

松田院長



### 合併症対策と厚い信頼感で、安心できる透析治療を実施

リニューアルした磐田メイツクリニックが掲げる目標は、質の高い透析医療の提供です。合併症対策にも力を入れ、今まで以上に安心して、透析治療を受けていただけるようになりました。患者さんからの厚い信頼感と気兼ねなく話せる雰囲気自慢なので、困ったことがあれば何でもご相談ください。





エントランス

### 遠州のからっ風から守る 機能的な通院環境を整備

遠州地方の名物とも言える「遠州のからっ風」。このからっ風は、強い風が突然吹いて、気温が一気に下がり、暴風とともに雨が横殴りに降るのが特徴です。磐田メイックリニックではそうしたことを考慮した結果、ゆとりのある敷地を有効活用し、広い車寄せを用意しました。雨が降った日でも、快適に来院していただけます。

新しい透析室は、安らいだ雰囲気の中で透析治療を行える開放的な空間です。とりわけ天井は7メートルほどの高い吹き抜けにしましたので、ゆったりとした気分で透析を受けられます。さらに、快適な治療環境を整えている湿度コントロールをアシストするため、空調システムにデシカシステムという装置を取り入れています。

### 新しいシャント室の設置で より安全確実な検査と治療を！

シャント  
治療室

当院ではシャント造影検査とシャント風船治療を行うためのシャント治療室を設けています。今回の施設リニューアルで、オペレーターやスタッフが作業しやすいよう、シャント治療室のスペースとして広い間取りを確保しました。

患者さんの入退室も余裕を持ってできるようになりましたので、安心してご利用いただけます。



透析室

### リニューアルした治療環境で 快適な透析ライフを！

## 磐田メイックリニック

# 人と暮らしを 2つのメイックリニ

治療クリニックが  
新規オープンしました。  
両クリニックともに、  
患者さん本位の  
レベル高い治療を実施するために  
開院したもので、  
これからも皆さんの  
医療パートナーとして、  
地域社会に貢献してまいります。



## 「快適な空間づくりと患者さんのサポートは万全です」 事務長 山本〇〇

新しく生まれ変わった磐田メイックリニックでは、快適な治療空間をはじめ、患者さんのサポート体制も万全に整えています。新築した建物

は、のどかな磐田の田園風景にマッチするように落ち着いた風合いにしました。待合ロビーにはトップライトを置き、家具や床は華やいだ色合

いにしています。一方、トイレは高級ホテルを思わせる質感で、ワンランク上の落ち着いた雰囲気です。またサポート体制についても、移動手

段を持たない遠方の患者さんも通院できる送迎システム、働いている人も受けやすい夜間透析など、様々なバックアップを実施しています。

新施設を  
つくるに  
あたり





# 未来につなぐ ックが磐田に誕生!

「磐田メイック睡眠障害

10月には

名称変更し、リニューアル。

「磐田メイッククリニック」に

駅南クリニックが7月に

仲間が加わりました。

昨年、2つの新しい

目指すメイックグループに

地域の健康サポーターを

## 磐田メイック 睡眠障害治療 クリニック



### 解析室

#### 検査データを詳細に解析し ベストの治療法へと導く

このスペースは、睡眠検査専門のスタッフが患者さんの睡眠の様子を終夜にわたり見守る解析室です。終夜睡眠ポリグラフをはじめとする様々な検査データは、さらにここで詳細に分析します。

その後、診察や検査結果を総合的に検討したうえで、治療方針が決定されます。まさに解析室はクリニックの目であり、頭脳でもあります。

### 待合 ロビー

#### 心からリラックスできる 安心&癒しの空間を実現

“ホスピタリティーあふれる癒しと安らぎ”をコンセプトに、クリニック全体を快適な治療空間として整えました。静岡県内には睡眠障害治療の施設が2つしかないため、遠方からの外来患者さんも多くいます。

そうしたことを考慮して、待合ロビーでは患者さんができるだけゆったり寛げるような環境にしています。



### 光療法室

#### 高照度の光を浴びることで 体内時計を正常に戻す

ここには体内時計や生体リズムを整える高照度光療法室を設けています。この療法は太陽光と同等の光を与えることで、強い光が目を通して脳に伝わり、体内時計を正常化させるものです。

当施設には1万ルクス以上の高照度光を発生する光源を備えていますが、こうした設備があるのは東海・遠州地方ではメディアメイックの3施設だけです。



### 「労働者の睡眠障害治療と地域医療に貢献したい」 事務長 松本〇〇

こんな所に  
気を  
遣いました!

開院前に市民公開講座を開催しましたが、あっという間に満席になり、入場をお断りしたほどでした。このことから、磐田メイック睡眠障害治療

クリニックに対する住民の期待度の高さが実感できたのです。働く人の睡眠障害は、本人の健康を損なう要因となるだけではなく、眠気や注意力の

低下により、働災害や交通事故を引き起こす可能性すらあります。当クリニックの新島院長は産業医科大学医学部を卒業し、労働者の睡眠障害

に積極的に取り組んできました。そうした豊かな経験をもつ院長の舵取りで、この地域で働いている人の健康を支援していきたいと思っています。

